

東 北 大 学 総 長 殿 貴学下記職員に兼業を依頼したいので御同意くださるようお願いいたします。 法 人 名： 株式会社□□□□ 印 代表者名： ○○ 一郎 印	文書番号： 平成○○年○○月○○日 兼業先法人の所在地：〒○○○-○○○○ ○○県○○市○○区△△1-1-1 担当部署、担当者、連絡先電話番号： ○○課 △△次郎 ○○○-○○○○
HPアドレス：http://www.tohoku.ac.jp/japanese/index.html 事業内容： 大学等技術移転促進法にもとづいて、大学等における研究成果の特許化して、それを企業にライセンス供与することを通じて、新規産業の創出や新商品開発あるいは生産技術の向上の形で産業の活性化を図る。そこで得られた収益が、大学等におけるさらなる研究活動に充てられ、新たな研究成果を生み出すという知的創造サイクルを確立するための事業をおこなう。	兼業（勤務）先所在地：〒 勤務態様：☐ 毎 曜日 時 分～ 時 分 ☒ 年 につき <u>6</u> 回 ☒ その他（ ） 1回あたり <u>5</u> 時間
親会社： ☒ 無 ☐ 有 名称 所在地 事業内容概要	兼業予定期間：☐ 兼業許可日 から 平成○○年○○月○○日 まで ☒ 平成○○年○○月○○日
兼業従事者 氏名： ○○ 三郎 職名： 教授 所属： 工学研究科	報酬¹：☐ 無 ☒ 有 <u>1</u> 年 につき 500万 円 その他（ ） 交通費：☐ 無 ☒ 有
役 職 名：取締役 職務内容等： 代表権 ☒ 無 ☐ 有 業務担当 ☐ 無 ☒ 有 職務内容 弊社の業務執行に関する重要事項の決定に参画し、大学等技術移転事業に関する業務のみを執行する。技術移転事業に関する事項以外に貴大学との契約の締結等の業務を行うことはない。	兼業予定者の持株数／兼業先株式会社の発行済株式総数： 0 株／ 1000 株 兼業先法人と東北大学との 兼業開始予定日前過去2年間の契約実績²のうち兼業予定者が関与した契約の内訳： ☒ 無 ☐ 有 ※ 内訳は別紙に記載
研究成果活用企業が当該研究成果の事業化に関連して国等から受けている支援措置の内容（研究成果活用企業の役員等を兼業する場合のみ記載する。） ☐ 無 ☐ 有 ※ 具体的内容は別紙に記載	

¹ 金銭、有価証券等の現実化している財産上の利益だけではなく、ストックオプション、当該法人による債務保証などの利益も含む。

² 契約の締結についての決裁への参画の有無、及び、決裁を行う権限の有無を問わず、すべて記載すること。また、共同研究、受託研究に係るものも含む。実績については、過去2年間に締結したものであれば、契約の効力が生じていないものも含む。

(別紙)

兼業先法人と東北大学との兼業開始予定日前過去2年間の契約実績のうち兼業予定者が関与した契約の内訳

年 度	契 約 内 容	契 約 額
平成 年度		
平成 年度		
平成 年度		
予 定		
		合計

研究成果活用企業が当該研究成果の事業化に関連して国等から受けている支援措置の内容（研究成果活用企業の役員等を兼業する場合のみ記載する。）

※様式は適宜変更し、その他必要事項を記載してもよいものとする。

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

法 人 名

印

代表者名

印